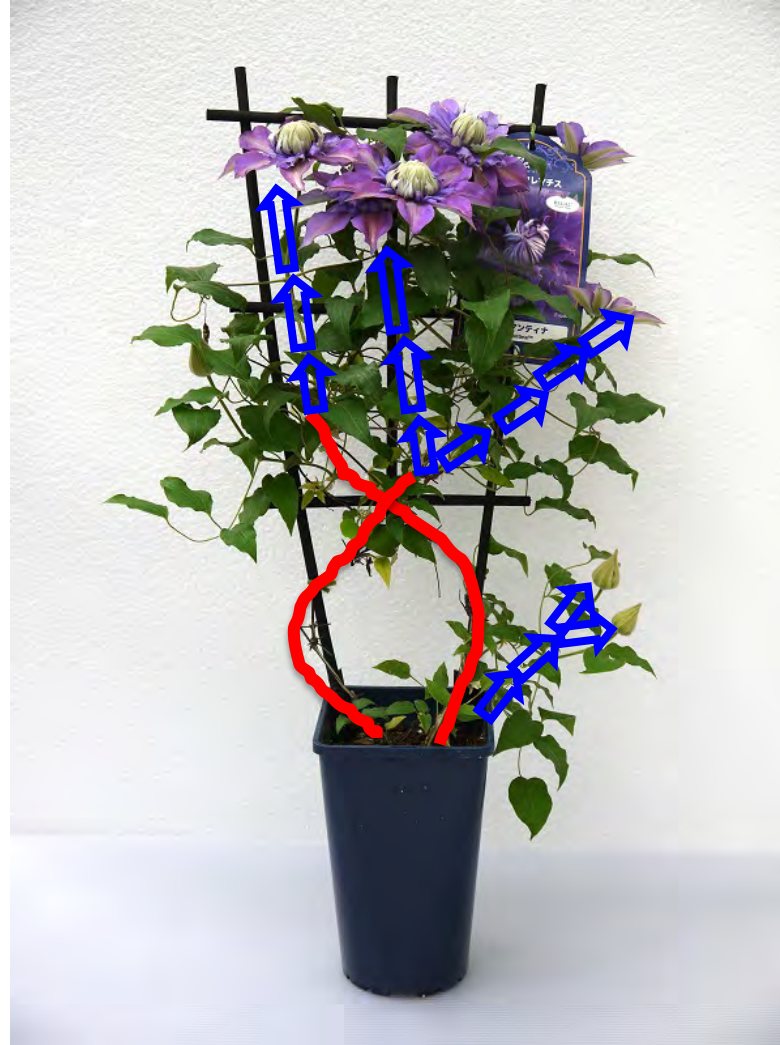


# 咲き方(旧枝咲き)

前年の伸びた充実した枝(旧枝)に花を咲かせます



# 旧枝の節からそのままつぼみが膨らむタイプ 節から2～3節伸びて開花するタイプがあります



— 前年の枝  
⇒ 今年の枝



# 旧枝咲きのよいところ

- ◆前年の枝のまわりに花を咲かせる  
→イメージする咲かせたい場所に  
コントロールしやすい
- ◆旧枝から花を咲かせる分少し早咲き
- ◆前年に充実した枝を伸ばせば  
その分の花が増える



# 咲き方(新枝咲き)

その年に伸びた枝(新枝)に花を咲かせます





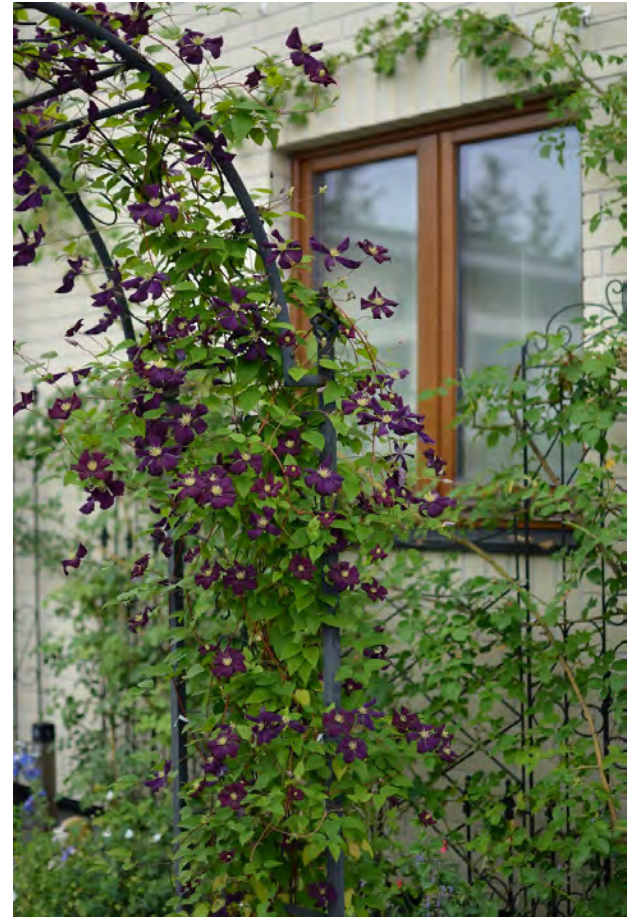
新芽が8～10節伸びて開花  
その年の伸びた新芽次第で咲く場所が変わります



新芽が伸びる前にフェンスなどの支持物を準備します

# 新枝咲きのよいところ

- ◆つるをあまり残さず越冬  
→枯れ始めたならカットできる
- ◆新芽がかなり伸びて咲く  
→ナチュラルに楽しむことができる
- ◆夏にも花を咲かせやすい





# 剪定・切り方(旧枝咲き)

花がら摘み・花の2～3節下でカット



種をつくらせないこと(株を疲れさせないこと)  
来年に花芽を付ける旧枝を長く伸ばすことが目的です



—花がら摘み



—2～3節カット



# 旧枝咲きのよいところ

- ◆前年の枝のまわりに花を咲かせる  
→イメージする咲かせたい場所に  
コントロールしやすい
- ◆旧枝から花を咲かせる分少し早咲き
- ◆前年に充実した枝を伸ばせば  
その分の花が増える



# 剪定・切り方(新枝咲き)

地際から2～3節上でカット





勢いのある太い新芽を出させることが  
目的です(細い新芽はつぼみをつけにくい)



下から2~3節、もしくは30cm  
ほどでカット

葉を残しながら花を咲かせたい  
場合は花がら摘みをしながら  
定期的に固形肥料を与えること  
でも控えめですが開花します

花後のカット

# 新苗・一年生苗の楽しみ方

じっくり育てて来シーズンの花を咲かせましょう





# Step 1

# 植替え・鉢上げ



人差し指と中指  
で地際の茎が出  
ている場所をつ  
まみます



根は崩さず、そ  
のままやさしく  
ポットに入れます



3月中旬ごろにな  
ると新芽が伸び  
てきます



ポットの底面をも  
むとポットが外れ  
やすいです



直径15cmほど  
のポットが良いで  
しょう

## Step 2

# 植えたあと必要なこと



一年生の苗でも、つぼみをつけてしまう株があります  
たくさん咲かせたいところですが、ぐっと我慢をしてつぼみを落とし咲かせすぎないようにします  
(咲かせても一輪だけぐらいにしましょう)  
葉の枚数を多くすることが大切なので、支柱を立て風などで折れてしまわないようにします  
春から秋にかけて根の量を多くすることが、翌春の花数につながります



# Step 3

# 冬から春にかけて



4月上旬には新芽が  
ぐんぐん伸びていきま  
す  
早咲きの花は4月下  
旬から咲き始めます

3月頃には前年の枝、もしくは地際から  
新芽が出始めます  
出てきた新芽を確認してからカットをす  
ると、花が咲く場所を誤って切ってしまう  
ことを防ぐことができます

